

普及活動情勢報告（令和5年4月分）

中央西農業振興センター農業改良普及課

新たな担い手へ農地を繋げる仕組みづくりを目指して ～土佐市新居地区の農地有効活用に向けた検討会を開催～



3月27日、4月5日、土佐市新居で新居地区土地改良区及び農業委員、農地利用最適化推進委員、関係機関の延べ30人で、新居地区の農地有効活用に向けた取組について検討しました。

農業改良普及課では、市やJAとともに土地改良区や農業委員等に対して取組を提案し、昨年度末から具体的に取り組むこととなりました。検討会では、まず、土地改良区が所有する地図を用いて農地の利活用状況を確認した後、農地の出し手・受け手の意向調査を行うことが決定しました。

農業改良普及課は、引き続き、地域と関係機関で連携して農地やハウス等を新たな担い手へ繋げるよう支援していきます。

ショウガドローン空撮で肥培管理を確認していきます！！ ～令和5年度のスマート農業の取組をスタート～



4月中旬からJA高知県土佐市生姜部会生産者4人のほ場で、ドローンを活用した露地ショウガの肥培試験を実施するために、農業改良普及課は、調査内容を生産者と確認しました。

これまでの生育調査結果と併せて、今年度の調査計画を生産者に示すことで、生産者からは「労力や経費削減に繋がる」、「腐りにくい生姜が作れたら、選果時間や廃棄処分代の軽減になる」等、期待の声が挙がっていました。

農業改良普及課は、関係機関と連携しながら、今後もスマート農業を推進し、肥培管理等の改善に繋げることで、高品質・安定生産できるよう支援します。

新たな加工所の運営向上を目指して

～いの町明るい柳野を創る会の加工所開設に向けた衛生管理研修会を開催～



3月29日、明るい柳野を創る会が新加工所のお披露目を兼ねて衛生管理研修会を開催し、15人が参加しました。管理栄養士を講師に迎え加工をするにあたって衛生管理の注意点を学び、農業改良普及課からはHACCPに基づいた衛生管理手法について、また役場からは加工所管理運営規則の説明を行いました。

参加者からは、営業許可や届出が必要な加工業種や賞味期限の確認方法等の質問が多数出されました。

衛生管理について改めて研修会を行ったことで、参加者の衛生管理への意識を高めることができました。

農業改良普及課は、今後も役場等関係機関と連携して加工所の運営について支援していきます。

前年度の反省を活かして活着不良を防ぐ！
～いの町吾北地区の露地ニラ定植前講習会～



4月12日、いの町農業公社でJA高知県コスモスニラ生産部の吾北地区生産者を対象に露地ニラ定植前講習会を行いました。農業改良普及課は、前年度、生育不良の一因となっていた定植後の乾燥やネダニ等による活着不良の対策として、定植後の手かん水の徹底、病虫害防除等について指導を行いました。

参加者からは、「展着剤の効果的な使い方を教えて欲しい」等、積極的に質問があり、4月下旬に定植が終わったタイミングで巡回、定植後の管理やそれぞれの薬剤に適した展着剤の種類について指導することになりました。

農業改良普及課は引き続き、個別指導も交えながら生産者の栽培技術向上を目指します。